



あいち発 歴史災害めぐり



2025 - 2026



◆この資料の使い方

この資料では、あいちとその周辺地域に残る歴史災害の史跡を紹介しています。1年後、切り取り線で切り離すと史跡を紹介したカードが残り、右下の記号により類別してクリアフォルダなどに収納することで、史跡ファイルができます。

愛知県内

あ●- 地域ごとの通し番号

あ…あいち

●…名：名古屋、尾：尾張、海：海部、知：知多、
西：西三河、東：東三河

愛知県外

●- 地域ごとの通し番号

●…な：ながの、ぎ：ぎふ
し：しずおか、み：みえ

来年度以降も継続的に収納することで、地域ごとに並べた史跡アルバムができあがります。この表紙のカードはアルバムの最初に収納してください。

カレンダー部分には、この地域で被害のあった災害などを、それぞれの発生日の箇所に発生年とともに記載しています。

● 2024—2025
● 2025—2026



あいち発 歴史災害めぐり 2025 - 2026

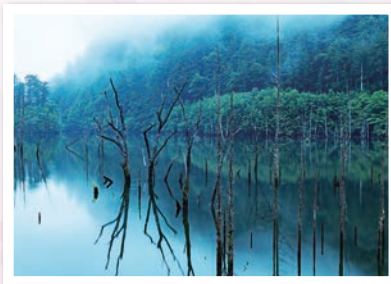
作成・発行：名古屋大学減災連携研究センター・減斎の会
協力：山本真一郎（愛知県）
2025年3月

王滝村自然湖

昭和59(1984)年9月14日、御嶽山の南東山麓を震源とするM6.8の長野県西部地震が発生しました。この地震で、御嶽山は大規模な山体崩壊を起こし、バンテリンドームナゴヤ約20個分とも言われる土砂が土石流となって川を下り、下流の地域に大災害をもたらしました。

山体崩壊による土石流は、南山麓を流れていた伝上川を下り、尾根を越えて濁川へと流れ込み、木曾川の支川・王滝川にまで到達しました。大量の土砂が流れ込んだ王滝川では、上流側にも土砂が押し出され、川の流れを堰き止めました。これによってできたのが王滝村自然湖です。

自然湖の場所は、地震前は深い森に囲まれた渓谷でしたが、土砂により川の流れが堰き止められ、深いところでは20mも水位が上昇し、谷間の森が水没しました。水没していない部分の木々は、水面から生えているかのように見え、神秘的な雰囲気漂う景色になっています。



所在地：長野県木曾郡王滝村

交通：中央自動車道「伊那」IC
西約80km

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7 2020 新型コロナ 緊急事態宣言	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
			2016 熊本地震	2024 豊後水道		
20	21	22	23	24	25	26
			2021新型コロナ 緊急事態宣言		2015 ネパール地震	
27	28	29 昭和の日	30			

3月

2026
March

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 1633 相模・駿河・伊豆	2 1657 明暦の大火	3 1933 昭和三陸地震津波	4	5	6	7
8	9	10	11 2011 東日本大震災	12 2011 長野県北部地震	13	14 1872 浜田地震
15	16 2022 福島県沖	17	18 1855 飛騨白川・金沢	19 20 春分の日 2005 福岡県西方沖地震	21 1589 駿河・遠江	
22	23	24 2001 芸予地震	25 2007 能登半島地震	26	27	28
29	30	31				

あいち発 歴史災害めぐり



所在地：長野県上田市別所温泉
交 通：上田電鉄別所線
「別所温泉」駅 南西 約 600m

名古屋大学減災連携研究センター

きたむきかんのんどう

北向観音堂

上田市の別所温泉にある北向観音堂は、北向きに建つ全国でも珍しい造りで、北向観音の名で親しまれています。南向きに建つ長野市の善光寺現本堂と向かい合わせになっていること、また、善光寺本尊の阿弥陀如来が「極楽往生（来世利益）」を叶えるのに対し、北向観音堂に祀られる千手観音は「現世利益」を叶えるとされることなどから、「善光寺だけでは片参り」と言われています。

この北向観音堂の壁に、弘化4年3月24日（1847年5月8日）に発生した善光寺地震の際の様子が描かれた絵馬が掛けられています。この絵馬は、尾州智多郡（知多郡）の市之助という人物が奉納したもので、地震直後の善光寺本堂や、倒壊した建物の下敷きになった人々、燃えさかる炎などとともに、旅装の市之助が仏様に導かれ難を逃れる姿が描かれており、一命を取り留めた経緯が記されています。

な-4(地)

あいち発 歴史災害めぐり

はくぶつかんめいじむら 博物館明治村



帝国ホテル(中央玄関)



隅田川新大橋



日本赤十字社中央病院病棟

写真提供：(一社)中部地域づくり協会

所在地：犬山市字内山

交通：名鉄犬山線「犬山」駅から
岐阜バス明治村線

明治・大正の建築や歴史を伝える博物館明治村には、関東大震災に関連した施設や構造物が多数あります。

明治村を代表する建造物のひとつ、帝国ホテルは、関東大震災と非常に関連の深い施設です。火災に強い鉄筋コンクリート造であった帝国ホテルは、周辺の多くの建物が焼失する中、倒壊や延焼を免れ、地震後は被災者の救援に活躍しました。

大震災当時、隅田川にかかる橋の多くは焼け落ちましたが、残ったのが隅田川新大橋です。落ちずに残った新大橋だけで、約1万人の命が救われたとされ、「人助け橋」とも呼ばれました。

震災当時、渋谷区広尾にあった日本赤十字社中央病院では、煉瓦造の本館が本震でほぼ全潰しますが、鉄筋コンクリート造の新外来診療所や木造の病棟は被害を免れ、地震の後には、最前線で被災者の救護が行われました。

5月

2025
May

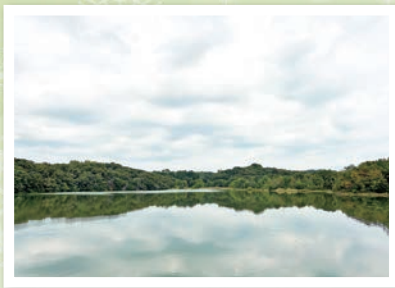
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日 2023 令和5年 奥能登地震	6 振替休日	7	8 1847 善光寺地震	9	10
11	12 2008 四川大地震	13	14	15	16 1968 十勝沖地震	17
18	19	20	21 1792 雲仙岳・ 眉山大崩壊	22	23 1925 北但馬地震 1960 チリ地震津波	24
25 1983 日本海 中部地震	26	27	28	29	30	31

2月

2026
February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2 1715 大垣・名古屋	3 1605 慶長地震	4	5 2018 北陸豪雪	6 2023 ガスマンデラ爆	7
8	9	10	11 建国記念の日	12	13 2021 福島県沖	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 天皇誕生日	24 1660 万治の大火	25	26	27	28

あいち発 歴史災害めぐり

ちくすいいけ
築水池

所在地：春日井市廻間町
交 通：JR 中央線「高蔵寺」駅
北 約 6.5km

名古屋大学減災連携研究センター

春日井市には、下原大池、築水池などの大規模なため池から、貯水量1,000 m³未満の小規模なため池まで、数多くのため池が残っています。

廻間町の築水池は、春日井市で最も広い集水面積（約110ha）、3番目となる貯水量（22万9千m³）を誇るため池です。築水池ができるまでの廻間町一帯は、大谷山系のため池を水源とした大谷川が内津川に沿って流れていましたが、水源のため池の治水設備の不備からたびたび堤防が切れ、下流の農地で被害が繰り返されてきました。こうしたことから、明治34年に神坂村大字廻間の鈴木實太郎、鈴木新八が発起人となって、長さ60m、高さ30mの堰堤築造を県に請願し許可を受けます。満水時には水面東西およそ250m、南北およそ500mの広さに及ぶ大規模なため池は、翌35年に竣工し、近隣の村々も含め、600haもの田を潤すこととなりました。

あ尾-20(水)

けっかいこうのひ 決壊口之碑

岐阜県養老町南東部は多芸輪中^{たぎ}と呼ばれる輪中地域で、根古地には、江戸時代に伊尾川（現在の揖斐川）の舟運の要地であった根古地湊があり、桑名・津島方面と養老・高田方面の荷物の中継点として栄えました。

多芸輪中は輪中地域であるがゆえ、度重なる水害に悩まされてきました。江戸時代以降の400年間だけでもその数は500回を超え、特に、昭和34(1959)年の2度の大規模な水害は大きな被害をもたらしました。

1度目は8月12日から13日にかけての集中豪雨で、根古地付近で牧田川堤防が決壊し、湛水状態は29日間にも及んでいます。その後、9月26日には伊勢湾台風が襲い、同一箇所が決壊、34日間にわたり再び泥水につかることとなりました。決壊口之碑は、この2度にわたる豪雨災害の記憶を風化させないために、昭和49年10月に根古地の牧田川決壊箇所付近に建立されました。



写真上：決壊口之碑
写真下：池辺小学校の
モニュメント



写真提供：(一社)中部地域づくり協会

所在地：岐阜県養老郡養老町根古地
交 通：養老鉄道養老線
「美濃津屋」駅 東 約 5km

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3 1991 雲仙岳噴火	4	5	6	7
8	9	10	11	12 1978 宮城県沖地震	13	14 2008 岩手・宮城 内陸地震
15 1896 明治三陸 地震津波	16 1662 三河ほか 1964 新潟地震	17	18 2018 大阪府北部地震 2019 山形県沖地震	19 2022 石川県能登地方	20	21
22	23	24	25	26	27	28 1948 福井地震 2018 平成30年7月豪雨
29	30					

1月

2026
January

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1 元日 2024 令和6年 能登半島地震	2	3
4	5	6	7 2021 新型コロナ 緊急事態宣言	8	9	10
11	12 成人の日 1914 桜島	13 1945 三河地震 2025 日向灘 (臨時情報)	14	15 1933 釧路沖地震 2022 フガ・ハアイ 火山噴火	16	17 防災とボラ ンティアの日 1995 阪神・淡路 大震災
18 1586 天正地震	19	20	21 1408 紀伊・伊勢	22 2022 日向灘	23 2017 草津白根山噴火	24
25	26	27	28	29	30	31

あいち発 歴史災害めぐり

たたみてい
畳堤

長良川は、昭和の初め頃まで、岐阜市の中心部に近い長良橋の下流で3本に分かれており、大雨が降ると水が堤防を乗り越え、繰り返し浸水被害をもたらしていました。

住民の請願を受けて、国により右岸の堤防工事が行われ、昭和27年に工事は完了し、約6kmの新しい堤防が築かれます。合わせて、左岸の堤防も強化されることとなりましたが、川南側は市街地で堤防に沿って家屋が連なっていたことなどから、特別にたくさんの鉄骨やコンクリート・玉石を使った「岐阜特殊堤」と呼ばれる堤防が築かれました。

特殊堤の特徴のひとつが、金華橋から忠節橋の区間で堤防の上端に設けられた溝です。この溝は、長良川が増水した際に、畳を差し込んで堤防をかさ上げする効果を発揮するもので、畳堤と呼ばれるこのような構造の堤防は全国でも非常に珍しく、長良川のほかには、兵庫県の揖保川、宮崎県の上瀬川の2か所しかありません。

所在地：岐阜県岐阜市忠節町
(忠節橋付近)

交通：岐阜バス忠節長良線
「忠節橋」停 すぐ



所在地：三重県伊賀市阿保
交通：近鉄大阪線
「青山町」駅 南東 約 1km

要石は地震を鎮める霊石とされ、地震を起こす地中のなまずを押さえているとも言われます。要石で有名なのは茨城県鹿嶋市の鹿島神宮と千葉県香取市の香取神宮で、鹿島神宮の要石は丸くくぼんだ形をしており、地下に眠るなまずの頭を、香取神宮の要石はくぼみのない丸い形をしており、なまずのしっぽをそれぞれ押さえているとされています。

伊賀市阿保の大村神社にも地震を鎮める要石があります。大村神社は、延喜式(927年)の神名帳にも記される由緒ある神社で、三代実録(901年)にもその名がある、この地方きっての古社です。要石は、神護景雲元(767)年、武甕槌大神と経津主大神が常陸・下総から三笠山(春日大社)に遷幸する道中、大村神社に宿泊した際に奉納されたものとされ、鹿島神宮、香取神宮の要石と同様、地下に眠る大なまずを押さえつけていると言われています。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1 2021 令和3年 7月豪雨	2	3 2020 令和2年7月豪雨 2021 伊豆山土砂災害	4	5 715 三河 2017 九州北部豪雨
6	7	8	9 1854 伊賀上野地震	10	11	12
13 869 貞観地震	14	15	16 2007 新潟県 中越沖地震	17	18	19
20	21 海の日	22	23	24 2022 桜島噴火	25	26
27 1976 唐山地震	28	29	30	31		

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2 1611 慶長三陸地震	3	4	5	6
7 1944 東南海地震	8	9	10	11	12	13
14	15	16 1707 富士山 宝永大噴火	17	18	19	20
21 1946 南海地震	22 2016 糸魚川 大規模火災	23 1854 安政東海地震	24 1854 安政南海地震	25	26 2004 スマトラ地震	27
28	29	30	31 1703 元禄地震			

あいち発 歴史災害めぐり

つなみのひ 津波之碑



写真：国土地理院HP

所在地：三重県北牟婁郡紀北町三浦
交 通：JR 紀勢本線
「三野瀬」駅 南 約 500m

三重県の志摩半島や熊野灘沿岸は、地形的に津波の影響を受けやすく、昭和19(1944)年12月7日に発生した昭和東南海地震でも、大きな津波が襲いました。

現在の紀北町の中心、紀伊長島から少し西にあった三野瀬村も津波が襲った場所のひとつで、村の住家の被害率は31%に上り、三重県では4番目の高さとなっています。津波の高さは3～5m程度とされ、25戸が全壊、56戸が流失し、3名の尊い命が失われました。

旧三野瀬村の三浦漁港の近く、三浦漁民センター横の堤脇には、紀北町で唯一の昭和東南海地震の慰霊碑、津波之碑があります。津波之碑は、昭和28(1953)年7月に、当時の区役員たちの努力により、後世に災害の実相を残すことを願って建立されたもので、津波は繰り返し発生すること、子孫のために防潮堤の建設に尽力したことが記されています。

ほそえじんじゃ 細江神社

浜名湖の奥、細江町気賀にある細江神社は、全国でも珍しい地震の神様をお祀りする神社として有名です。境内には「地震厄除けの神社 二度の津波を乗り越えた奇跡の御神体が祀られている」との説明書きがあります。

細江神社が地震の神様を祀る神社となった経緯は、明応7(1498)年8月の明応地震にさかのぼります。当時、つゝのさくひこ浜名湖の西、橋本にあった角避比古神社のご神体は津波で流出し、浜名湖の奥の伊目に漂着、当地で祀られることとなりますが、12年後の永正7年、再び大地震が発生、ご神体は浜名湖のさらに奥、気賀の赤池へと流されます。

2度の地震・津波に遭遇し、橋本から気賀まで流されながら失われることのなかったご神体は、気賀の総氏神様として祀られました。これが現在の細江神社で、以後、地震の神様としてあがめられることとなり、地震厄除け祈願のため、全国から参拝客が訪れるようになりました。



写真提供：(一社)中部地域づくり協会

所在地：静岡県浜松市北区細江町気賀
交通：天竜浜名湖鉄道天浜線
「気賀」駅北約300m

8月

2025
August

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2 1819 伊勢・美濃・ 近江
3	4	5	6	7	8 2024 日向灘 (臨時情報)	9
10	11 山の日 2021 令和3年 8月豪雨	12	13 2021 福島県/福島火 ・磐石津流	14	15	16
17	18	19	20 2014 広島土砂災害	21	22 1718 三河・信濃	23
24 31	25	26 2008 平成20年 8月末豪雨	27	28	29	30

11月

2025
November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3 文化の日	4	5 津波防災の日	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18 1802 畿内・名古屋	19	20	21	22 2014 長野県神城 断層地震
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25	26	27	28	29
30						684 白鳳地震

あいち発 歴史災害めぐり

しんさいついでちやうのひ
震災追弔之碑

写真提供：(一社)中部地域づくり協会(2012年撮影)

所在地：静岡県沼津市大岡
交 通：JR 御殿場線「大岡」駅
北 約 1.5km

名古屋大学減災連携研究センター

嘉永7(1854)年11月4日の安政東海地震で、静岡県の沼津では震度6の揺れとともに3～4mの津波が到達し、沼津城や城下で大きな被害が発生しました。

沼津藩の祐筆であった山崎継述が、安政東海地震の記録を残した「嘉永七甲寅歳地震之記」には、城下の被害などとともに、被害の様子を描いた絵図も残されています。

絵図の一枚が「小林村変地之図」と題されるもので、沼津城下の小林村の大規模な陥没災害が描かれており、沼津城から一里北東にある小林村で12軒の家が土地の陥没により地面に飲み込まれ、9人が犠牲となったこと、陥没は幅50間(約90m)、長さ2町(約220m)、深さ4～5丈(約12m～15m)に及んだことがわかります。

小林村があった場所には、50年後の明治36(1903)年、地震による犠牲者の慰霊と災害を後世に伝えるために震災追弔之碑が建てられています。



写真上：龍潭寺
写真中：風神像
写真下：大風袋の
モニュメント



所在地：名古屋市中川区野田

交通：地下鉄東山線

「高畑」駅西約 1.3km

昭和34(1959)年9月、この地方を伊勢湾台風が襲いました。中川区では死者は20名と少ないものの、浸水家屋は17,000戸に及びました。野田の龍潭寺では、敷地が周辺より高く盛られていたことから水は入りませんでした。茶室が全壊したほか、強風により樹木が100本倒れたとされ、20名の御檀家が亡くなりました。

台風の後、住職は境内で倒れた楠の根元を使って、彫刻師に風神像を彫らせ、仏の命を与えました。さらには、風神様の御神宝として、直径2m、長さ6mの大風袋を制作しました。大風袋には慰霊のために、住職の手で犠牲になった約2,500名の名前と居住自治体名、年齢が書き上げられ、犠牲檀徒20名については、戒名も添えられました。また、合わせて十二支の動物も描かれました。

風神様と大風袋は、文化遺産、宗教遺産などとして評価が高く、防災遺産としての活用も期待されています。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1 防災の日 1596 慶長伊予地震 1923 関東大震災	2	3	4 1596 慶長豊後地震	5 1596 慶長伏見地震	6 2018 北海道胆振 東部地震
7	8	9 2019 房総半島台風	10 1943 鳥取地震	11 2000 東海豪雨	12	13
14 1984 長野県西部	15 敬老の日	16 2013 伊豆大島 土砂災害	17	18	19	20 1498 明応地震
21 1934 室戸台風 2024 令和6年 奥能登豪雨	22	23 秋分の日	24	25	26 1959 伊勢湾台風	27 2014 御嶽山噴火
28	29	30				

10月

2025
October

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3 1686 遠江・三河	4
5	6 2000 鳥取県 西部地震	7 2021 千葉県北西部	8	9	10	11 2017 新燃岳噴火
12 2019 東日本台風	13 スポーツの日	14	15	16 2013 伊豆大島 土砂災害	17	18
19	20	21 2016 鳥取県 中部地震	22	23 2004 新潟県 中越地震	24	25
26	27	28 1707 宝永地震 1891 濃尾地震	29 1976 酒田大火	30	31	

あいち発 歴史災害めぐり

かんとうだいしんさいたんさく

関東大震災探索まちあるきルート



写真左上：
関東大震災惨死者供養塔
写真右上：
関東大震災横死者追悼之碑



写真左下：関東大震災供養堂
写真右下：日泰寺

ルートや解説は
「見てみよう！歴史災害記録と
旬のあいち」2023.8月号参照

スタートは、日泰寺の墓地内にある関東大震災惨死者供養塔です。この供養塔は震災から約3年後の大正15（1926）年8月に建立されたものです。

次は関東大震災横死者追悼之碑です。この碑は、地震からほぼ100日目の大正12年12月建立で、百か日法要に合わせて建てられたものと考えられます。蒲焼町（中区錦三丁目付近）青年団が主体となって建立されています。

続いては、関東大震災供養堂です。日泰寺奉安塔の入口横に建つこの供養堂の建設は「萬燈会創立二十周年記念事業」として行なわれ、現在でも震災の日の9月1日には御堂の扉を開けて供養が行われています。

最後は日泰寺です。釈迦の遺骨の下賜を受けるにあたり、明治37（1904）年に超宗派の寺院として誕生した日泰寺にはご本尊のシャム国国宝の釈迦金銅仏一体が安置され、奉安塔には釈迦の遺骨が安置されています。